



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 仙波糖化工業株式会社

コード番号 2916 URL <http://www.sembatohka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀川 駿太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 芝山 哲 TEL 0285-82-2171

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	12,286	7.7	426	44.3	394	50.1	239	62.8
26年3月期第3四半期	11,403	4.9	295	348.7	263	414.6	146	-

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 352百万円 (41.2%) 26年3月期第3四半期 249百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	21.00	-
26年3月期第3四半期	12.90	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	16,448	7,368	44.8	647.27
26年3月期	15,555	7,161	46.0	629.07

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 7,368百万円 26年3月期 7,161百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0.00	-	8.00	8.00
27年3月期	-	0.00	-	-	-
27年3月期(予想)	-	-	-	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,600	2.4	450	25.0	420	30.8	250	11.1	21.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	11,400,000株	26年3月期	11,400,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	15,864株	26年3月期	15,864株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	11,384,136株	26年3月期3Q	11,384,161株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げの影響による個人消費の減速も見られましたが、政府の経済政策の効果などにより、緩やかな回復基調で推移しております。

一方、食品業界におきましては、消費者の節約志向が続く中、急激な円安による原材料価格の高騰により、当社グループを取り巻く経営環境は極めて厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは高付加価値自社商材の開発や提案営業の強化に加え、製造部門の生産性向上対応に引き続き注力してまいりました。その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は122億86百万円（前年同四半期比7.7%増）となりました。

製品の種類別区分売上高では、カラメル製品は、天候不順の影響で飲料向けが伸び悩むものの、焙焼品の拡販で25億37百万円（前年同四半期比2.5%増）となりました。乾燥製品類は、一部受託商材の受注減少に対し、自社商材の粉末茶や具材などの凍結乾燥製品の拡販に注力した結果、39億14百万円（前年同四半期比0.2%減）となりました。組立製品類は、ヘルスケア関連製品の受注が好調で、33億24百万円（前年同四半期比19.6%増）となりました。冷凍製品は、冷凍山芋及び冷凍和菓子の販売が好調で、15億41百万円（前年同四半期比10.0%増）となりました。その他は、調味料関連製品が増加し、9億69百万円（前年同四半期比17.5%増）となりました。

利益面につきましては、増収効果に加え、生産性向上効果の浸透もあり、営業利益は4億26百万円（前年同四半期比44.3%増）、経常利益は3億94百万円（前年同四半期比50.1%増）、四半期純利益は2億39百万円（前年同四半期比62.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

○流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、91億18百万円（前連結会計年度末は82億52百万円）となり8億65百万円増加しました。その主なものは、受取手形及び売掛金の増加（9億28百万円）等であります。

○固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、73億29百万円（前連結会計年度末は73億2百万円）となり26百万円増加しました。その主なものは、投資有価証券の増加（1億70百万円）、有形固定資産の減少（1億12百万円）等であります。

○流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、62億49百万円（前連結会計年度末は52億62百万円）となり9億86百万円増加しました。その主なものは、短期借入金の増加（5億37百万円）、支払手形及び買掛金の増加（2億44百万円）等であります。

○固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、28億30百万円（前連結会計年度末は31億31百万円）となり3億円減少しました。その主なものは、長期借入金の減少（4億33百万円）、退職給付に係る負債の増加（1億34百万円）等であります。

○純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、73億68百万円（前連結会計年度末は71億61百万円）となり2億7百万円増加しました。その主なものは、その他有価証券評価差額金の増加（1億8百万円）、利益剰余金の増加（93百万円）等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月14日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が84,655千円増加し、利益剰余金が54,704千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,845,179	1,920,954
受取手形及び売掛金	3,424,811	4,352,920
商品及び製品	1,605,682	1,487,775
仕掛品	337,126	364,113
原材料及び貯蔵品	683,907	620,113
繰延税金資産	123,576	99,892
その他	236,944	277,528
貸倒引当金	△4,238	△4,322
流動資産合計	8,252,989	9,118,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,856,574	2,751,444
機械装置及び運搬具(純額)	1,903,746	1,840,030
その他(純額)	657,976	714,582
有形固定資産合計	5,418,298	5,306,056
無形固定資産	41,882	51,773
投資その他の資産		
投資有価証券	1,270,551	1,441,291
繰延税金資産	292,203	273,705
その他	298,766	274,493
貸倒引当金	△19,152	△17,797
投資その他の資産合計	1,842,370	1,971,693
固定資産合計	7,302,551	7,329,523
資産合計	15,555,541	16,448,500

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,839,459	2,083,593
短期借入金	2,325,519	2,862,810
未払法人税等	27,794	114,478
賞与引当金	256,183	125,877
その他	814,009	1,062,475
流動負債合計	5,262,966	6,249,235
固定負債		
長期借入金	1,764,942	1,331,579
退職給付に係る負債	1,085,967	1,220,055
資産除去債務	51,175	51,438
その他	229,024	227,583
固定負債合計	3,131,110	2,830,656
負債合計	8,394,077	9,079,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,203,109	1,203,109
利益剰余金	3,975,013	4,068,358
自己株式	△4,970	△4,970
株主資本合計	6,673,652	6,766,997
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	490,941	599,307
為替換算調整勘定	7,016	11,584
退職給付に係る調整累計額	△10,146	△9,280
その他の包括利益累計額合計	487,811	601,611
純資産合計	7,161,463	7,368,609
負債純資産合計	15,555,541	16,448,500

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	11,403,216	12,286,550
売上原価	9,319,253	10,050,871
売上総利益	2,083,963	2,235,678
販売費及び一般管理費	1,788,359	1,808,983
営業利益	295,603	426,694
営業外収益		
受取利息	2,393	2,159
受取配当金	19,572	19,895
為替差益	—	2,709
その他	17,623	20,542
営業外収益合計	39,588	45,306
営業外費用		
支払利息	21,885	19,607
持分法による投資損失	43,420	42,384
為替差損	468	—
その他	6,262	15,085
営業外費用合計	72,037	77,077
経常利益	263,154	394,923
特別損失		
固定資産除却損	—	8,238
投資有価証券評価損	545	—
特別損失合計	545	8,238
税金等調整前四半期純利益	262,609	386,685
法人税、住民税及び事業税	87,732	133,341
法人税等調整額	27,973	14,221
法人税等合計	115,706	147,562
少数株主損益調整前四半期純利益	146,902	239,122
四半期純利益	146,902	239,122

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	146,902	239,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71,558	108,365
為替換算調整勘定	7,870	1,932
退職給付に係る調整額	—	866
持分法適用会社に対する持分相当額	23,525	2,635
その他の包括利益合計	102,954	113,800
四半期包括利益	249,857	352,922
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	249,857	352,922
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。